

- ① 協力事業者受入テスト(令和2年度)での指摘を中心に、Cyber Portの機能改善を順次進めております。以下にお示しする一部事項について対応いたしました。

以下は2022/1/7(金)にリリースされます。

No	ご意見・ご指摘内容	対応機能	対応内容
1	帳票に関する事業者間のメッセージ、コメントのやり取りができるようにしてほしい。	GUI(新機能)	新機能「メッセージ」を追加しました。事業者間における帳票へのコメント、メッセージのやりとりがサイバーポート内で実現可能となりました。機能追加に伴いヘッダメニュー、ダッシュボード画面も刷新しました。
2	組織に紐づけてあるWebhook通知先を削除したあと、Webhook通知先の変更画面で保存ボタンをクリックするとエラーとなる。	GUI	エラーが発生しないよう、サイバーポートの組織とwebhook通知先の関連チェックを実装しました。組織に紐づけられているwebhook通知先は削除不可としました。
3	帳票RW権限の見直し。	帳票RW権限設定	下記帳票のRW権限設定を一部見直しました。 変更前)UL270_ImportInstruction(輸入指図書) 荷主 R 変更後)UL270_ImportInstruction(輸入指図書) 荷主 RW

- ② Cyber Port利便性向上に向け以下の機能追加を行いました。

No	対応機能	変更内容
1	CONPASとのSSO(シングルサインオン)対応	Cyber PortとCONPASの間でSSOが実現できるように対応しました。Cyber Portにサインインした後にCONPASへのリンクをクリックすると、再度CONPASへのサインイン操作をすることなくCONPASのメニューが表示されるようにしました。 これに伴い、 <b>Cyber Port及びCONPASのサインインに関する二段階認証ポリシーを以下の通り変更</b> しました。 変更前)サインイン時に二段階認証(メールによる認証コード送付)を適用するか否かは <b>組織毎の設定</b> で制御 変更後)サインイン時の二段階認証は <b>全ユーザ必須</b>

# ①事業者様のご意見に対する 機能改善について

---

## • メッセージ機能

ご指摘内容	対応内容
<p>ブッキング依頼などでなにか項目が足りない場合など、結局基盤外のメール等でのやりとりになる。</p>	<p>新機能「<b>メッセージ</b>」を追加することで対応しました。これにより、事業者間のコミュニケーション手段として、帳票ごとにメッセージの送受信ができるようになりました。</p> <p>&lt;機能概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メッセージの送受信は組織ごとに行うものとし、組織に送信されたメッセージは所属するすべての利用者が参照可能です。</li> <li>・メッセージは利用者ごとに未読／既読の状態を保持しており、ヘッダメニューから未読メッセージを一覧で参照できるようになっております。</li> </ul>
<p>ARRIVAL NOTICEの入力情報が間違っていたが、コメントを折り返す機能がない。</p>	
<p>外航船社がBookingRequestに対して一部NGの回答があるという場合が想定されていないように感じた。</p>	
<p>Notification何通来てるかLineの未読の様に一目で分かるように出来ませんか。</p>	
<p>ダッシュボード上に表示される通知について、最新〇件でなく未読件数が表示されたほうがよい。</p>	

# 改善No.1: 「メッセージ」機能の追加

## メッセージ機能 (新機能)

新機能「メッセージ」を追加することで対応しました。  
これにより、事業者間のコミュニケーション手段として、帳票ごとにメッセージの送受信ができるようになりました。

## メッセージの参照 (帳票編集画面)

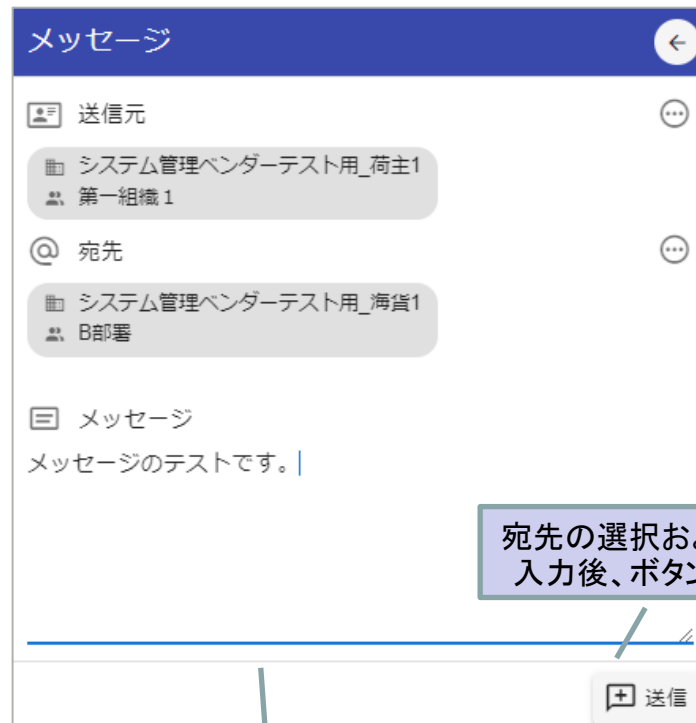
自組織が作成・受領したメッセージを一覧で表示。  
帳票送信時のメッセージも併せて表示。

詳細な機能説明は「GUI操作マニュアル」に記載しております。(1/7以降)

## • メッセージ機能 (新機能)

### メッセージの作成送信

アイコンのクリックで  
メッセージ作成画面が展開



宛先の選択およびメッセージの  
入力後、ボタンクリックで送信

#### <宛先について>

既存の「帳票送信に伴うメッセージ」は当該帳票の参照権限を持つすべての取引関係先が参照可能でした。

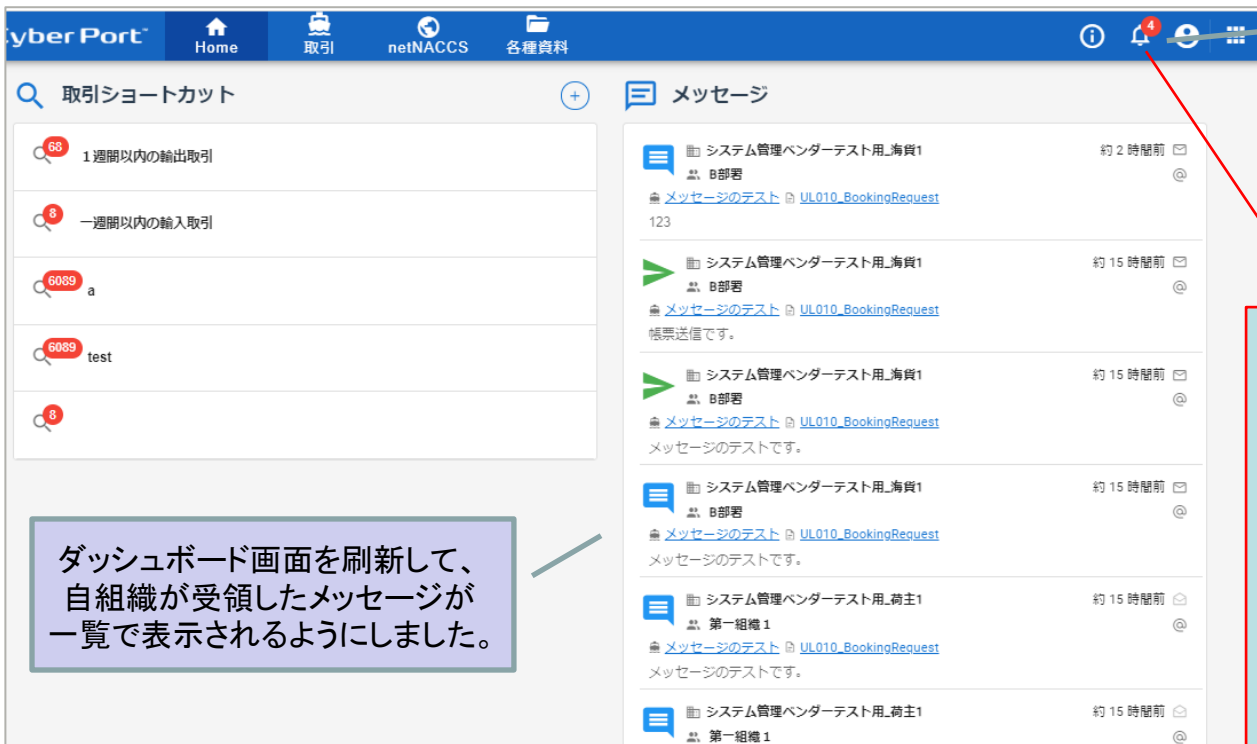
今回のメッセージ機能では**宛先を任意に設定**できるため、メッセージを伝えたい相手のみが参照できるようになります。

詳細な機能説明は「GUI操作マニュアル」に記載しております。(1/7以降)

# 改善No.1: 「メッセージ」機能の追加

- メッセージ機能 (新機能)

## ダッシュボード画面の刷新、未読メッセージの参照



未読件数がプッシュ表示されます。

ダッシュボード画面を刷新して、  
自組織が受領したメッセージが  
一覧で表示されるようにしました。



メッセージは組織間で送受信され  
ますが、**既読／未読の状態**  
は利用者ごとに管理されます。

詳細な機能説明は「GUI操作マニュアル」に記載しております。(1/7以降)

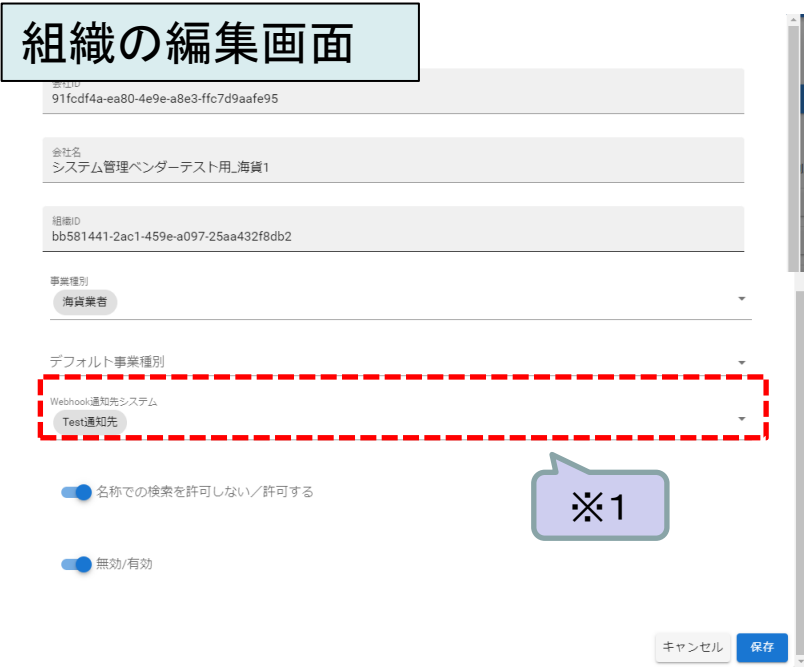
## 改善No.2: webhook通知先削除時の関連チェックを実装

- webhook通知先と組織の関連チェックについて

ご指摘内容	対応内容
組織に紐づけてあるWebhook通知先を削除したあと、Webhook通知先の変更画面で保存ボタンをクリックするとエラーとなる。	エラーが発生しないよう組織とwebhook通知先の関連チェックを実装しました。組織に紐づけられているwebhook通知先は削除不可としました。

- webhook通知先と組織の関連チェックについて

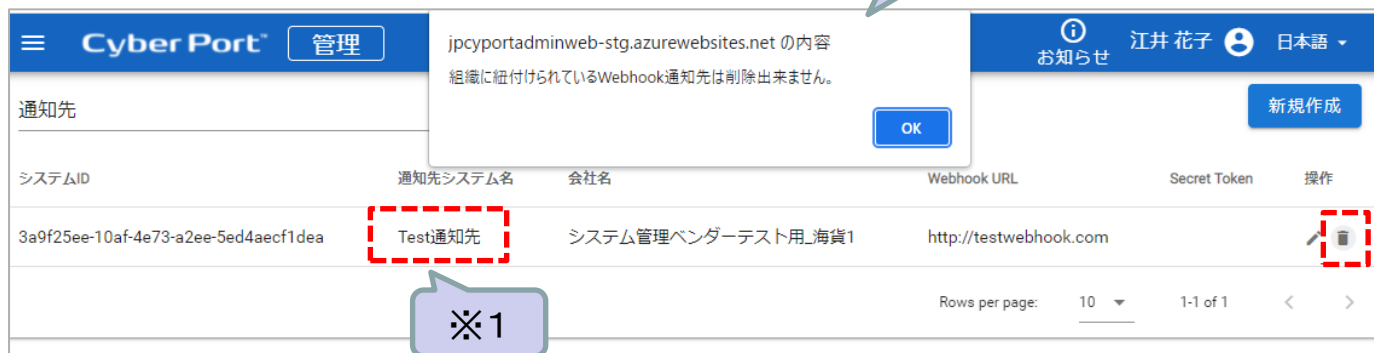
### 組織の編集画面



「webhook通知先」の削除時に「組織」との関連チェックがなされるよう改修いたしました。

組織の設定で、「Webhook通知先システム」として設定されている状態(※1)のwebhook通知先について、Webhook通知先の編集画面(管理者用の画面)で通知先システムの削除ボタンをクリックする(※2)と、チェック処理によりエラーメッセージが表示されるよう改修しました。(※3)

### Webhook通知先の編集画面



システムID	通知先システム名	会社名	Webhook URL	Secret Token	操作
3a9f25ee-10af-4e73-a2ee-5ed4aecf1dea	Test通知先	システム管理ベンダーテスト用_海貨1	http://testwebhook.com		削除



## ・ 帳票RW権限

ご指摘内容	対応内容
UL270_ImportInstruction(輸入指図書)について、荷主は参照のみ可能だが編集も可能としてほしい。	ご要望に沿って下記帳票のRW権限設定を一部見直し。 変更前) UL270_ImportInstruction(輸入指図書) 荷主 R 変更後) UL270_ImportInstruction(輸入指図書) 荷主 RW

## ② Cyber Port 利便性向上に向けた 機能追加について

---

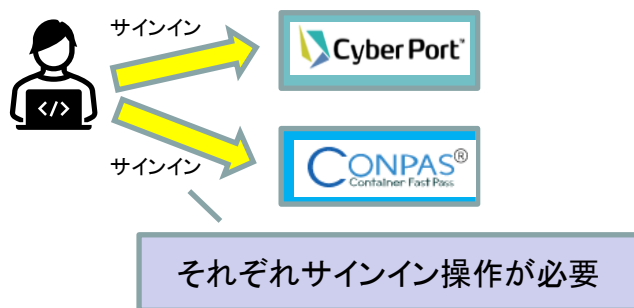
## • CONPASとのSSO(シングルサインオン)対応

CONPAS(※)との一体化の一環として、**双方でのSSO(シングルサインオン)対応を実施いたしました。**  
 Cyber Portへサインインした状態でCONPASのメニューを開くと、CONPAS側で再度操作をすることなく、サインインされた状態で利用可能(シングルサインオンが可能)となります。  
 なお、CONPASにサインインした状態でCyber Portメニューを開いた際も同様となります。

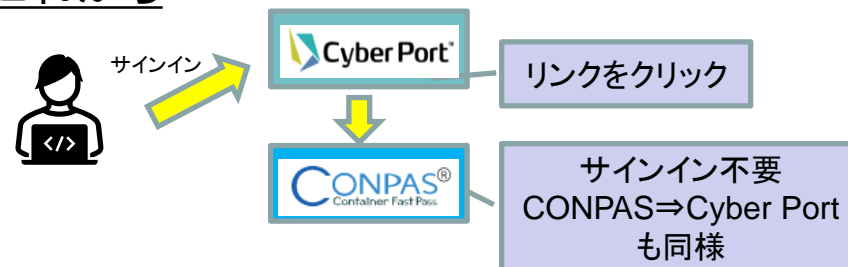
### ※CONPASについて

コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図り、コンテナ物流を効率化することを目的としたシステムです。  
 コンテナの搬出入予約や、搬入票の事前照合機能を具備しています。

### これまで



### これから



### <SSO(シングルサインオン)対応に伴う変更点>

**2022年1月11日より**Cyber PortおよびCONPASのサインインに際し「**二段階認証**」が**必須**となります。

- ※1. Cyber Portではこれまで組織毎にサインイン時の二段階認証可否を設定可能としておりました。  
二段階認証の必須化にあたっては、いずれの事業者様も追加で実施頂く設定作業などはございません。
- ※2. 二段階認証の際、サインイン時に入力するメールアドレスに認証コードが送信されます。  
利用者情報として登録するメールアドレスは、上記までに必ず利用者自身にて実際にメールが受信できるものとしてください。

詳細な機能説明は「GUI操作マニュアル」に記載しております。(1/7以降)